

# 持続可能な家族農業国際活動支援事業

【令和2年度予算概算決定額 27（-）百万円】

## <対策のポイント>

世界の食料生産の8割以上を占める家族農業の重要性や課題を世界農業遺産（GIAHS）地域を事例として調査・分析し、その結果を国際社会に発信することにより、国連「家族農業の10年」の取組に寄与するとともに、持続可能な農業の促進を通じて、貧困撲滅や世界の食料安全保障の確立に貢献します。

## <政策目標>

- 家族農業の活性化を通じて持続可能な農業を促進し、貧困撲滅や世界の食料安全保障の確立に貢献
- 世界及び日本で世界農業遺産（GIAHS）に認定される地域が増加

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 家族農業に関する調査分析 7（-）百万円

- 家族農業が持続可能な農業や地域発展にどのように貢献し得るか等について、国内外のGIAHS認定地域を事例に客観的な調査・分析を実施。

### 2. 途上国関係者の招へい・研修 6（-）百万円

- GIAHSへの申請を検討している途上国の関係者を、**優良な家族農業が行われている我が国のGIAHS認定地域に招へいし、コミュニティの強化及び地域産業の活性化等に係る研修を実施。**

### 3. 家族農業をテーマとした国際シンポジウムの開催 14（-）百万円

- 伝統的な家族農業が営まれている一方でGIAHS認定が進んでいない地域でワークショップを行うとともに、**家族農業及び持続可能な農業等をテーマにして、我が国で国際シンポジウムを開催。**

家族農業の10年とは..

2017年12月の国連総会において2019～2028年が「家族農業の10年」に定められ、加盟国・機関は家族農業に係る知見の共有等が求められている。

世界農業遺産（GIAHS）とは..

世界的に重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域をFAOが認定する制度。

#### ① 調査分析

- 国内外のGIAHS認定地域を対象に、家族農業の重要性や課題の調査・分析を実施。

#### ② 招へい、研修

- 優良な家族農業が行われている我が国のGIAHS認定地域においてGIAHSへの申請を検討している国の関係者に対する研修を実施。

#### ③ ワークショップ等の開催

- 途上国におけるワークショップを通じ、家族農業の活性化やGIAHS認定の促進を図る。
- 我が国で国際シンポジウムを開催し、家族農業に関わる知見を広く他国に共有し、持続可能な農業の普及を図る。

成果を活用

#### 期待される成果

- 持続可能な農業が促進され、貧困撲滅や世界の食料安全保障の確立が実現する。
- 国内外でGIAHSが認知され、地元自治体がGIAHSを地元振興等に活用することにより、地域が活性化される。
- 我が国の家族農業及び持続可能な農業の推進に関する取組等を国際社会に示すことにより、「家族農業の10年」に貢献する。

## <事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1) 大臣官房海外投資・協力グループ (03-3502-5913)  
(2) 大臣官房国際機構グループ (03-3502-8498)